

平成22年第6回県教育委員会会議
教 育 長 報 告

1 報 告 事 項

平成22年第1回沖縄県議会(2月定例会)における質問・答弁概要について

2 事 項 の 説 明

○ 平成22年2月10日に開会した平成22年第1回沖縄県議会(2月定例会)における代表質問、一般質問において、主に次のような質問があった。

主な質問事項

- (1) 本県教育の理念について：比嘉京子
- (2) 教育委員会の役割と存在意義について：赤嶺昇
- (3) 教育庁の天下りについて：赤嶺昇
- (4) 高等学校編成整備計画について：島袋大、当銘勝雄、佐喜真淳、奥平一夫
- (5) 小中学生の教育費について：具志孝助
- (6) 県内各学校の情報機器等の整備状況について：仲田弘毅
- (7) 高校授業料の無償化について：山内末子、西銘純恵、具志孝助
- (8) 就学援助について：島袋大、西銘純恵
- (9) 小・中・高等学校の耐震診断及び耐震化について：仲田弘毅
- (10) 特別支援教育の教育環境の充実について：島袋大、奥平一夫、山内末子
- (11) 美咲特別支援学校幼稚部の定員問題をめぐる対応について：島袋大、仲村未央、金城勉、赤嶺昇、瑞慶覧功、西銘純恵
- (12) 教職員の病休、メンタルヘルス対策について：當山眞市、比嘉京子
- (13) 教職員の多忙化解消について：比嘉京子、嘉陽宗儀、西銘純恵
- (14) 教員の希望降任の状況等について：島袋大
- (15) 現業職員、事務職員、図書館司書の雇用・待遇等について：渡嘉敷喜代子、西銘純恵
- (16) 奨学金制度について：奥平一夫、西銘純恵、具志孝助
- (17) 離島から本島への高校進学者への学生寮整備について：上原章
- (18) 知事公約の海外留学生派遣計画について：比嘉京子、仲田弘毅
- (19) 琉球大学の外国語の講義数半減問題及び語学教育に対する認識について：山内末子
- (20) 高校新卒者の就職内定率と対策について：金城勉、照屋大河、吉田勝廣、當山眞市
- (21) 多様化された高校教育について：嘉陽宗儀
- (22) 進級規定問題について：奥平一夫
- (23) 裁判員制度の導入による学校現場における「法教育」の取組について：金城勉
- (24) カバンを持たないで登校する生徒について：吉田勝廣
- (25) 新指導カルテの内容と必要性について：島袋大、比嘉京子
- (26) うるま市暴行死事件等の再発防止策等について：上原章、比嘉京子

- (27) インターネットによる犯罪の防止等について：金城勉
- (28) 中一ギャップ対策事業について：渡嘉敷喜代子
- (29) 学校教育における体罰について：瑞慶覧功
- (30) 特別支援学級の設置と支援員について：上原章、西銘純恵
- (31) スクールカウンセラー、ソーシャルワーカー等の配置について：渡嘉敷喜代子、西銘純恵
- (32) 小・中学校における職業指導及び高校進学に伴う進路指導について：島袋大、嘉陽宗儀
- (33) 学力向上対策について：吉田勝廣、嘉陽宗儀、上原章
- (34) 全国学力調査への対応と本県独自の学力調査について：比嘉京子
- (35) 学校図書館の図書購入費について：上原章、渡嘉敷喜代子
- (36) 教員免許更新制度について：佐喜真淳
- (37) 平成19年度教員候補者選考試験判定ミス以降の新規採用への影響について
：比嘉京子
- (38) 臨時教員の世代別任用数と任用方法について：山内末子
- (39) 30人学級の取組について：島袋大、仲村未央、比嘉京子、渡嘉敷喜代子、西銘純恵、
當山眞市
- (40) 栄養教諭、学校栄養職員の配置状況等について：比嘉京子
- (41) うるま市の学校統廃合について：山内末子
- (42) 児童、生徒、及びPTA関係者の各調査、統計について：玉城満
- (43) はしか対策のための各学校における集団接種の実施について：金城勉
- (44) 教育現場における脳脊髄液減少症への対応について：金城勉
- (45) 子どもの貧困問題と対策について：西銘純恵、當間盛夫
- (46) へき地における食に関する支援事業補助額の予算について：比嘉京子
- (47) 学校給食における地元食材の割合等について：新垣安弘
- (48) 「琉球イモ」プロジェクトの実施について：渡久地修
- (49) ハンディーを持った生徒のボクシング競技出場不可問題について：瑞慶覧功
- (50) 子どもの読書活動の推進について：上原章
- (51) 図書館行政及び八重山分館の存廃について：比嘉京子、上里直司
- (52) 地域と各学校及び教育委員会との連携について：玉城満
- (53) 全国高等学校PTA連合会大会沖縄大会の赤字問題の対応について：平良昭一
- (54) 国指定無形文化財、人間国宝について：玉城満
- (55) 「美ら島沖縄総体2010」の準備状況と予算について：島袋大

このうち、「高等学校編成整備計画について」、「美咲特別支援学校幼稚部の定員問題をめぐる対応について」、「知事公約の海外留学生派遣計画について」、「新指導カルテの内容と必要性について」、「図書館行政及び八重山分館の存廃について」の答弁要旨は、以下のとおりである。

(4) 高等学校編成整備計画について

質問要旨： 県立南部農林高等学校と南部工業高等学校の再編統合問題について、南部関係市町村全てが統合に反対表明を出しているが、どの様に捉えているか。

答弁要旨： 南部農林高校と南部工業高校の再編統合については、農業と工業の専門性を維持するとともに、異なる専門分野も総合的に学べる学校を設置し、南部地域の振興や高度な経営技術に対応できる人材の育成を目指しております。

県教育委員会としましては、これまで、地域・父母との意見交換会や地域説明会を開催し、理解を得るよう努めてまいりました。

南部農林高校同窓会や南部地域の市町村から、再編統合についての反対の表明があることについては、重く受け止めており、引き続きコンセンサスを得るよう、努力してまいります。

(11) 美咲特別支援学校幼稚部の定員問題をめぐる対応について

質問要旨： 願書さえ受けつけてもらえないとの声が保護者から上がっているが、なぜこのような残念な事態に至ったか。問題の原因と背景、一連の事実関係を明らかにし、今後どう対処するのか聞きたい。

答弁要旨： 今回の件に関しましては、同校幼稚部を志願する保護者に対し、教育相談の一環として、特別支援教育の理念や障害のある幼児の就園に関する進路情報の提供等を説明するなかで保護者にその真意が伝わらず不安や誤解を与え、志願を断念する事態に至ったことは遺憾に思っております。

県教育委員会としましては、改めて願書の受付をいたします。その上で特別支援学校として支援が必要な幼児が8名を超えた場合には学級を増設して対応してまいります。

(18) 知事公約の海外留学生派遣計画について

質問要旨： 知事公約の留学支援事業について、毎年100人の学術及び語学留学生の派遣を公約としているが、平成22年度の派遣計画を聞きたい。

答弁要旨： 国際性に富んだ創造性豊かな人材の育成を図るため、平成22年度の予算において、公約で掲げた100名の留学生を派遣すべく、海外留学生派遣事業の拡充を図ったところであります。

尚、詳細な派遣については、鋭意検討しているところであります。

(25) 新指導カルテの内容と必要性について

質問要旨： 新指導カルテの素案を公表したが、その内容と必要性について聞きたい。

答弁要旨： 「生徒理解・支援記録簿」（仮称）は、学校の教育活動において、生徒理解を深め、きめ細かな支援を継続的、効果的に行うため、支援の経過等を記録することにより、生徒の健やかな成長に資することを目的としております。

同記録簿の作成にあたっては、利用目的を明確にし、本人及び保護者の同意を得ることとしております。

また、作成の対象につきましては、校長の判断により必要な範囲に留め、情報の外部提供につきましても、本人に同意を求めることとしております。

開示や削除、訂正の請求があった場合は、法令に基づき、適切に対応することとしております。

今後、沖縄県個人情報保護条例に基づき、同記録簿を登録することとしております。

(51) 図書館行政及び八重山分館の存廃について

質問要旨： 八重山分館の存廃をめぐる経過とそれに対する見解を聞きたい。

答弁要旨： 八重山分館につきましては、「沖縄県行財政改革プラン」に基づき、市町村との役割分担など、そのあり方について検討した結果、現在、石垣市では市立図書館が設置されていること、また、分館が老朽化しており、県の厳しい財政状況の中で、その維持・運営が難しい状況であることなどを総合的に判断し、平成20年度末の廃止を目標に、地元と話し合いを重ねてまいりましたが、合意が得られなかったことから、平成21年度末に延期しました。

今年度も、地元との話し合いを進めてまいりましたが、コンセンサスが得られていない状況にあります。

今後、廃止・存続の前提を置かずに、八重山地区の図書館サービスの充実について、石垣市、竹富町、与那国町の教育委員会や関係団体も含めて、幅広く意見交換を行いたいと考えております。

○ 予算特別委員会において、以下の議案の審査が行われた。

予 算

甲第1号議案 平成22年度沖縄県一般会計予算 (原案可決) 多数

甲第24号議案 平成21年度沖縄県一般会計補正予算(第4号) (原案可決) 多数

平成22年度当初予算の教育委員会に係る審査において、以下の新規事業に係る質問があった。

(1) 「中一ギャップ」対策事業について(17,121千円)

質問要旨： この事業の目的と内容について、聞きたい。

答弁要旨： 「中一ギャップ対策事業」は、小学校から中学校にかけて、不登校やいじめ等

が急増するという、いわゆる「中一ギャップ」の解消及び不登校等の未然防止、早期発見、早期解決を図るため、中学校に「中一サポーター」を配置し、学業不振や不登校傾向の生徒に対し、学習支援や相談活動等の支援を行う事業であります。

(2) 離島読書活動支援事業について (10,621千円)

質問要旨： この事業の目的と内容について、聞きたい。

答弁要旨： 目的は、県内の離島の読書環境の格差を是正するため図書館の未設置の離島に一括貸し出し及び移動図書館の充実を図るものであります。

一括貸し出し事業では、貸し出し図書の本数を増やすことで年間の利用数の促進を図ります。そして、現在、与那国町、竹富町で行っている移動図書館の充実を図るものであります。

平成22年度当初予算の総括質疑において、知事に対して以下の質疑が行われた。

(3) 30人学級の実施について (実施に当たって県単独予算が措置されていないことについて)

質問要旨： 県単独予算を措置して実施すべきではないか。

答弁要旨： 私の知事公約ではありますが、30人学級については、県の財政状況等を踏まえ、国庫負担の定数を確保することにより、その実施に努めているところであります。

○ 文教厚生委員会において、以下の議案、請願及び陳情の審査が行われた。

(1) 議案審査

乙第24号議案 沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例 (原案可決) 多数

(2) 請願審査

・新規請願 (1件)

請 願 第 1 号 美咲特別支援学校幼稚部の入学希望者全員を受け入れるよう
求める請願 (採 択)

(3) 陳情審査

・新規陳情 (13件)

陳 情 第 1 号 子供たちに行き届いた教育の保障を求める陳情 (継続審議)

陳 情 第 4 号 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情 (採 択)

陳 情 第 7 号 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情 (採 択)

陳 情 第 8 号 県立南部農林高等学校と県立南部工業高等学校の再編統合に反
対し、単独「農業高校」としての継承、発展、充実を求める陳情
(継続審議)

| | | | | |
|---|---|-------|---|--------|
| 陳 | 情 | 第 16号 | 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情 | (採 択) |
| 陳 | 情 | 第 20号 | 「国立沖縄青少年交流の家」存続に関する陳情 | (採 択) |
| 陳 | 情 | 第 23号 | 「若夏荘」「沖縄学生会館」に関する陳情 | (継続審議) |
| 陳 | 情 | 第 24号 | 子供と学校の安心・安全のために正規の学校職員の配置を保障 することを求める陳情 | (継続審議) |
| 陳 | 情 | 第 27号 | 沖縄県から「いじめ」を追放し、いじめ撲滅ナンバーワンの県 を目指して実効性のあるいじめ防止施策の実施及び「沖縄県いじ め防止条例」制定を求める陳情 | (継続審議) |
| 陳 | 情 | 第 28号 | 子供にこたえる学校図書館を求める陳情 | (継続審議) |
| 陳 | 情 | 第 29号 | 子供にこたえる学校図書館を求める陳情 | (継続審議) |
| 陳 | 情 | 第 38号 | 県立高等学校再編整備実施計画に関する陳情 | (継続審議) |
| 陳 | 情 | 第 49号 | 「第43回沖縄県知的障害者教育・福祉・就労研究大会」における 大会決議に関する陳情 | (継続審議) |

・継続陳情 (49件)

| | | |
|----------------|--|--------|
| 陳情平成20年第 50号 | 沖縄県立図書館八重山分館の存続に関する陳情 | (採 択) |
| 陳情平成20年第 57号 | 2009年度政府教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する 陳情 | (継続審議) |
| 陳情平成20年第 59号 | 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情 | (採 択) |
| 陳情平成20年第 63号 | サッカー専用スタジアムの早期建設に関する陳情 | (継続審議) |
| 陳情平成20年第 64号 | 「戦争のできる国民づくり」教育に反対する陳情 | (継続審議) |
| 陳情平成20年第 66号 | 沖縄県立図書館八重山分館の存続に関する陳情 | (採 択) |
| 陳情平成20年第 67号 | 沖縄県立図書館八重山分館廃止に反対する陳情 | (採 択) |
| 陳情平成20年第 82号 | 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情 | (採 択) |
| 陳情平成20年第 90号 | 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情 | (採 択) |
| 陳情平成20年第 93号 | 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情 | (採 択) |
| 陳情平成20年第105号 | 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情 | (採 択) |
| 陳情平成20年第107号 | 沖縄県立図書館八重山分館の廃止撤回を求める陳情 | (採 択) |
| 陳情平成20年第110号 | 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情 | (採 択) |
| 陳情平成20年第112号 | 友愛スポーツセンター跡利用に関する陳情 | (継続審議) |
| 陳情平成20年第125号 | 「全国学力・学習状況調査」の公表等に関する陳情 | (継続審議) |
| 陳情平成20年第137号 | サンゴの保護に関する陳情 | (継続審議) |
| 陳情平成20年第142号 | 天然記念物の伐採に関する陳情 | (継続審議) |
| 陳情平成20年第175号の2 | 第58回婦人大会の宣言・決議の実現方に関する陳情 | (採 択) |
| 陳情平成20年第189号 | 子供たちに行き届いた教育の保障を求める陳情 | (継続審議) |
| 陳情平成20年第192号 | 第60回九州地区地域婦人会及び平成20年度全地婦連九州 ブロック会議の決議に関する陳情 | (継続審議) |
| 陳情平成20年第199号 | 沖縄県教育委員会の職務不履行に関する陳情 | (継続審議) |
| 陳情平成21年第 57号 | 学校給食に環境保全型農業で生産された農産物の使用促進に関 | |

- する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第 65号 沖縄ろう学校を「単独型の聴覚特別支援学校」として存続を求
める陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第88号の2 沖縄学生会館の閉館に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第 94号 新学習指導要領理科の実現へ向けての環境整備に関する陳情
(継続審議)
- 陳情平成21年第 95号 沖縄学生会館の再建に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第105号 サッカー専用スタジアムの早期建設に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第106号 県立高等学校編成整備実施計画に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第110号の2 公私の格差是正と制度等に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第112号 特別支援教育のさらなる推進に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第117号 沖縄学生会館の再建を求める陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第122号の3 県がワーキングプアをなくす先頭に立ち、非正規等の待遇
改善を求める陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第132号 環境教育でEMを活用することに関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第133号 沖縄県の学校施設の地震対策や湧水対策に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第137号 沖縄県立美術館の「展示拒否問題」に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第138号 沖縄県立博物館・美術館の大浦信行作品展示拒否事件に関する
陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第142号 「30人以下学級」完全実現のための陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第145号 県立久米島高等学校園芸科の存続に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第160号 「大浦湾チリビシのアオサンゴ群集」の天然記念物指定に関す
る陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第178号 次世代育成支援対策後期行動計画策定に対する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第192号 県立南部農林高等学校と県立南部工業高等学校の再編統合計画
案に反対し、現行どおり単独「農業高校」としての継承、発展、
充実を求める陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第193号 ブラジルに現存する古典的な沖縄三線の鑑定に関する陳情
(継続審議)
- 陳情平成21年第196号 子供たちに行き届いた教育の保障を求める陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第197号 「第61回九州地区地域婦人大会」並びに「平成21年度全地婦連
九州ブロック会議」決議に基づく陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第203号 県立南部農林高等学校と県立南部工業高等学校の再編統合に反
対し、単独「農業高校」としての継承、発展、充実を求める陳情
(継続審議)
- 陳情平成21年第204号 「労働安全衛生委員会」の設置を求める陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第205号 幼稚園教育の制度改善に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第210号 子供と向き合うゆとりを学校に取り戻すための陳情 (継続審議)
- 陳情平成21年第213号 県立特別支援高等学校への分教室設置に関する陳情 (審査未了)

このうち、陳情の審査について主なものは、以下のとおりである。

陳情平成21年第88号の2 沖縄学生会館の閉館に関する陳情

陳情要旨： 現在、老朽化により閉館中の沖縄学生会館について、今後の計画立案の際には、関東一円に在住する県出身者及び関係者、また県出身学生、生徒の利用に供されるべき施設の再生実現に配慮してもらいたい。

処理方針： 沖縄学生会館の今後のあり方につきましては、庁内に設置した沖縄県県外学生寮検討委員会において、改築の可否を問わず「沖縄学生会館の財産は本県人材育成のために活用されるべきである」との前提に慎重に検討してまいりました。

同委員会での検討結果は「沖縄学生会館については、1点目に学生寮を取り巻く社会情勢が変化していること。2点目として、土地一部売却を前提としても資金調達等に課題があること、また、その後の運営費についても長期に渡って補助を継続していくことは財政的な制約があること。3点目として、次代を担う人材の育成のためには沖縄学生会館を改築する以外にも、他の方法が考えられるのではないかということ。以上の点を踏まえ沖縄学生会館の改築は困難である。」となっております。

今後、県教育委員会としては沖縄学生会館の財産が人材育成に活用されるよう、関係部局や関係機関と調整を図ってまいりたいと考えております。

○ 総務企画委員会において、以下の議案の審査が行われた。

(1) 議案（教育委員会関係）

乙第3号議案 沖縄県教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例等の一部を
改正する条例 (原案可決) 全会一致

○ 米軍基地関係特別委員会において、以下の請願及び陳情の審査が行われた。

(1) 請願・陳情審査（教育委員会関係）

・継続請願・陳情（2件）

請願平成20年第1号 新基地建設に関する請願 (継続審議)

陳情平成20年第89号 普天間飛行場代替施設（新基地）建設事業にかかるアセス手続
及び「環境現況調査」並びにキャンプ・シュワブ内における
「造成」工事等に関する陳情 (継続審議)

○ 沖縄振興・那覇空港整備促進特別委員会において、以下の付議事件の審査が行われた。

(1) 付議事件 「新たな沖縄振興計画の策定及び那覇空港の整備促進並びにこれらに関連する諸問題の調査及び対策の樹立」

- ・沖縄21世紀ビジョン（仮称）（案）について
- ・沖縄振興計画の総点検の進捗状況について

※各委員会で審議された教育委員会関係議案等の本会議における処理状況
(平成22年3月25日閉会)

甲第1号議案、甲第24号議案及び乙第24号議案は、賛成多数で原案のとおり可決された。

乙第3号議案は、全会一致で原案のとおり可決された。

関係請願及び陳情の審査の結果は、各委員会委員長の報告のとおり全会一致で決定された。